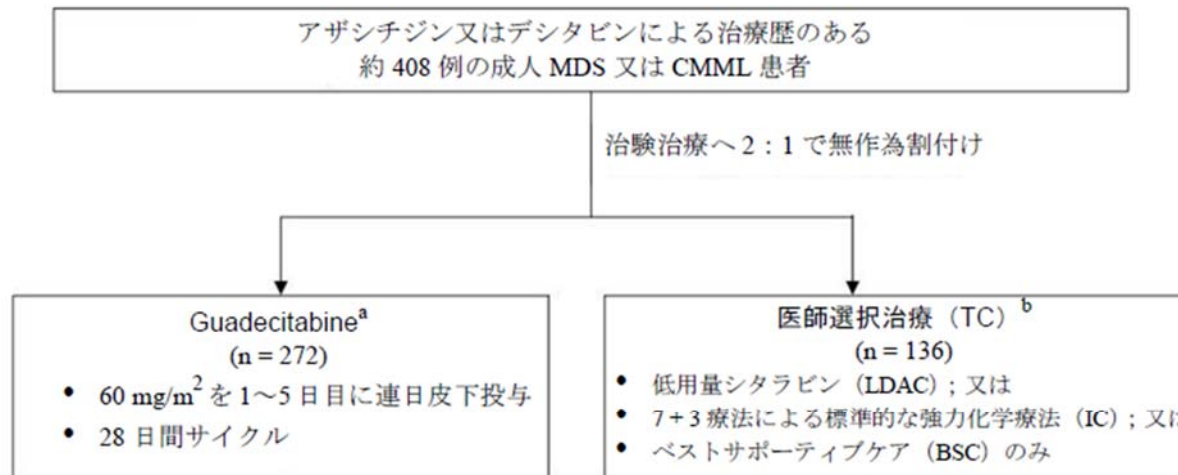


骨髄異形成症候群の患者さんに対する治験

- (1) 治験責任医師(診療科):池添 隆之 医師(血液内科)
- (2) 対象疾患:骨髄異形成症候群(MDS)、慢性骨髄単球性白血病(CMML)
- (3) 使用される新薬(治験薬):(グアデシタビン(SGI-110))
- (4) 剤 型:注射
- (5) 研究段階:第Ⅲ相試験
- (6) 治験に参加頂ける患者さんの身体状況(患者選択基準)
 - 1)この治験の手順を正しく理解したうえで守ることができ、文書による同意取得が可能な 20 歳以上の方
 - 2)MDS または CMML と診断された方
 - 3)日常活動能力がこの治験の基準を満たす方
 - 4)MDS または CMML に対するアザシチジンの治療をこれまでに受けたことがあり、その後で悪化や再発をした方、治療に反応しなかった方。
 - 5)以下の基準のうち少なくとも 1 つに該当する方
 - ・骨髄中の未熟血液細胞の数が基準を満たしている方
 - ・8 週間以内に規定量以上の輸血を必要とした方※上記の患者基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加出来ない事がありますので、ご了承ください。



^a グアデシタピンによる治療は、許容できない毒性又は代替治療を必要とする原疾患の悪化が認められない限り、6 サイクル以上継続することとし、被験者に治療のベネフィットがある限り、7 サイクル目以降も治療を継続する。

^b 無作為化の前に、治験責任又は分担医師は各被験者の TC を 1 つ選択する。

(7) お問い合わせ先:

福島県立医科大学附属病院
臨床研究センター TEL024-547-1771
血液内科医局 TEL024-547-1193

※参加を希望される方は、必ず現在かかりつけの主治医にご相談ください。

試験の進行状況によりエントリーを中断している場合や試験を終了している場合がございます。ご了承ください。